



令和6年度 兵庫県立大学 生涯学習公開講座

【スマホ時代の子どもたちのために】

日 時:2024年8月25日

受講者数:7名

会 場:環境人間キャンパス

講 師:竹内 和雄

○テーマ・概要

子どもたちのネット利用を考える

○内 容

1. 子どものネット利用

内閣府、文部科学省等のデータから、子どもたちのネット利用の「いま」を概観した。一方的な講義ではなく、受講者との双方向のやりとりを重視した。7名中2名が高校生だったため、彼らの声を十分に引き出すことを意識したため、他の受講生にとって理解しやすいものになったようだ。

2. 子どものネットいじめ

受講生の興味関心が、ネット問題の中でも、ネットいじめに集まっていたので、後半は、ネットいじめに焦点を当てた。特に、昭和のいじめから、令和のいじめにどう変化してきたかを中心に説明した。特に、いじめ加害者に焦点を当てた研究結果を提示し、そこから対策を考えた。

その際、中学生がいじめをなくすための提言を参考提示したが、ネットいじめの解決には、ネット上の対策ではなく、家庭や学校での自己有用感の高まりを目指すことが重要なことを指摘した。そのあたりは受講生、特に高校生にとって納得いくものだったようだ。

3. 今後に向けて

受講生は、17歳から72歳まで、幅広い年代であったが、いじめ感の違いが鮮明になり、かえって良かった。特に双方向のコミュニケーションを重視した講義スタイルにしたことが功を奏したと考えている。